

Dr. HIROU - 疲労・ストレス測定アプリ 利用マニュアル


アプリの入手

App Storeからアプリを入手します。「疲労博士」というキーワードで検索してアプリをiOS端末にインストールしてください。iOS 9.0以上が動作条件となります。

アプリの起動

インストールした「疲労博士」アプリのアイコンをタップしてアプリを起動してください。初回起動時には、情報の取得に関して同意を求める画面が表示されますので、内容をご確認のうえ同意される場合には「同意する」ボタンをタップして先に進んでください。

また、初回起動時には下図のような機器番号とパスワードの入力を求められますので、機器購入時に発行された機器番号をパスワードを入力してください。



契約情報を入力してください

機器番号

パスワード

送信



ログイン

通常、アプリを起動すると左上図のログイン画面が表示されます。ここでは、他の端末で登録されたユーザーを含め同一契約内で登録されている全てのユーザーが一覧表示されます。一覧の中からログインするユーザーをタップするとパスワードの入力を求められ測定メニュー画面に遷移します。

新しくユーザーを登録するには、右上の+ボタンをタップしますと新規ユーザー登録画面に遷移します。例えば、最初に使用する時など、起動時に登録されているユーザーが存在しない場合には自動的に新規ユーザー登録画面に遷移しますので、そこでユーザー登録を行なってください。

また、ユーザーアイコンを長押しすると左下図のようなユーザー情報を編集するか、ユーザーを削除するかを選択画面が表示されますので、そこからユーザー情報の編集およびユーザー削除を行うことができます。

Carrier 11:09 AM

Cancel ユーザ情報 Save

ユーザーID 1~50文字

パスワード 数字4~12桁 (空欄可)
再入力

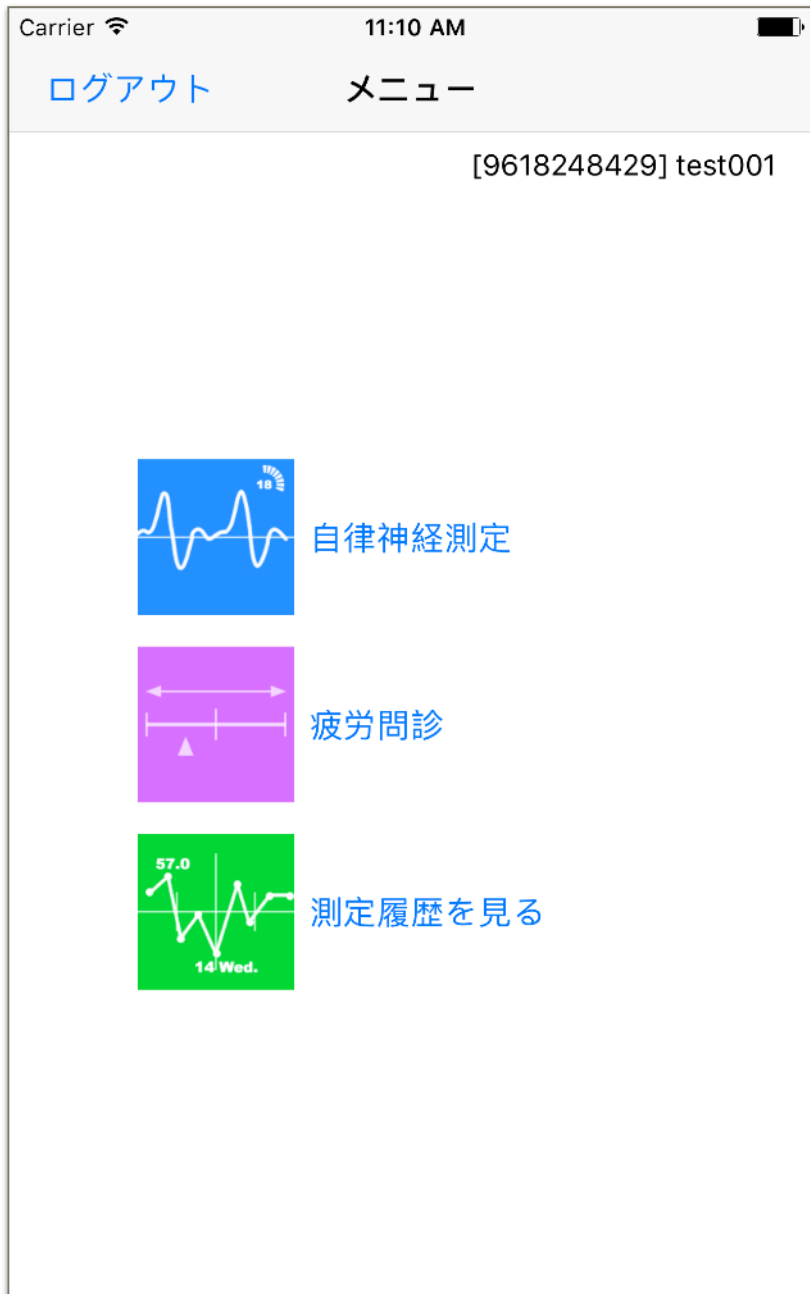
性別 男性 女性

生年月日 未設定 (タップして設定)

ユーザー登録・編集

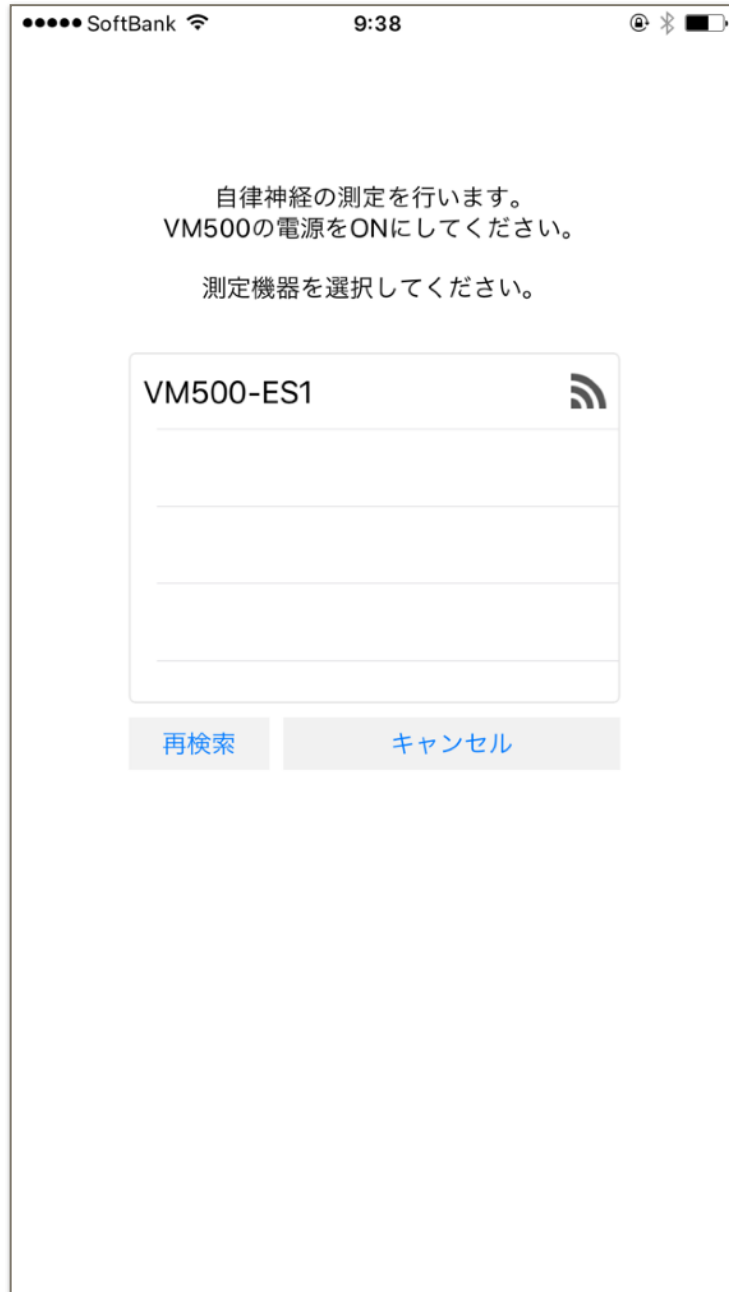
ユーザー登録、およびユーザー情報編集画面は左図の通りです。ユーザーID、パスワード、性別、生年月日を入力します。ユーザーIDは、ユーザーを識別できる文字列で、同一契約内で重複するものは登録できません。英数字、日本語などの制限はなく、50文字以内の任意の文字列を登録できます。

ユーザー情報編集時には、現在の登録内容が入力された状態で表示され、必要に応じて変更してください。



メニュー

ログインが完了すると、左図のようなメニュー画面が表示されます。



自律神経測定

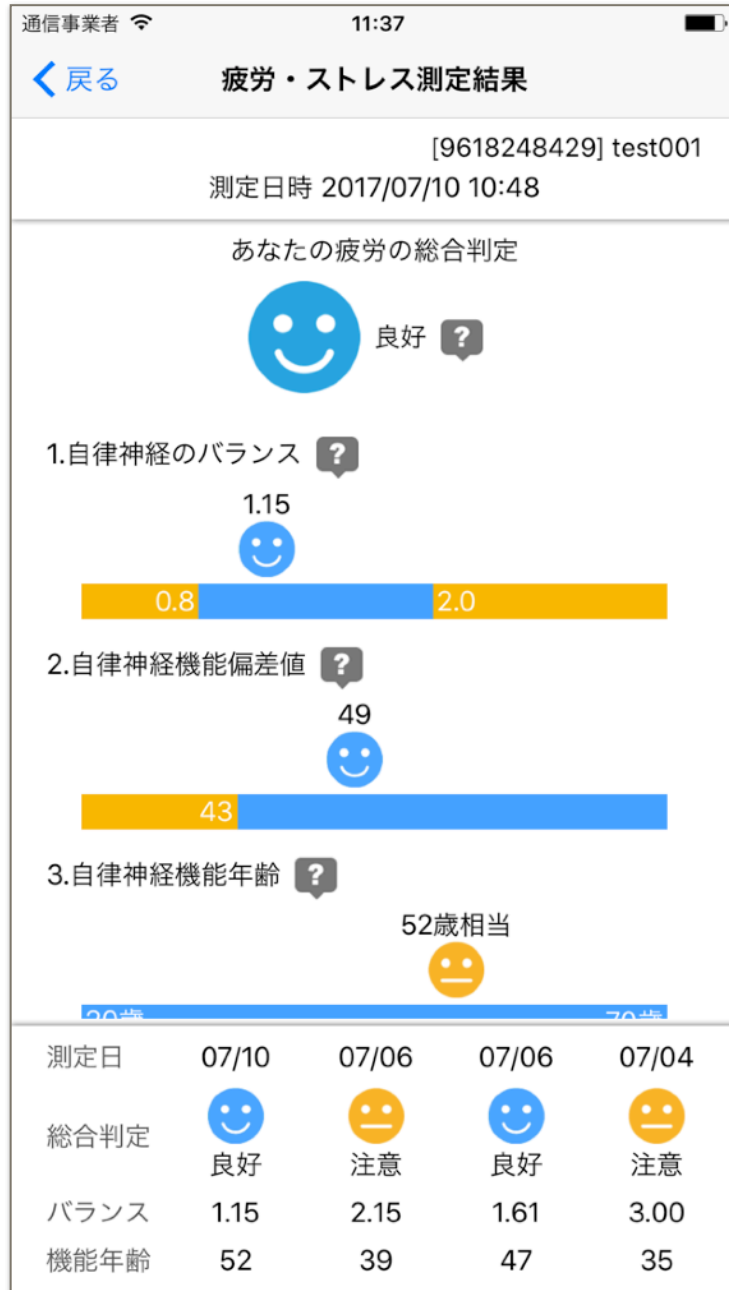
メニュー画面で「自律神経測定」を選択すると左図のような画面が表示されます。VM500の電源を投入していると接続可能な機器が表示されますので、該当する機器をタップして選択してください。



自律神経測定

自律神経の測定を開始しますと、左図のように脈波形などが画面上に表示されます。開始直後の約10秒間は準備時間で、本測定はその後に始まりますので、その間にVM500の指の置き方などを安定させて測定の準備をしてください。

測定時間は設定で変更することが可能です。



自律神経測定

自律神経測定が終了しますと、左図のように測定結果が表示されます。表示される内容は、「総合判定」、「自律神経のバランス」、「自律神経機能偏差値」、「自律神経機能年齢」、「測定状態の詳細」です。総合判定の「?」をタップしますと測定結果に対するコメントが表示されます。各項目の「?」をタップしますとそれぞれの項目に対する説明が表示されます。

画面の下には、過去の測定履歴が表示されます。

通信事業者 11:36

キャンセル 疲労問診

[9618248429] test001

1 / 11
精神的ストレスの程度

全くない状態 今までで一番強い状態

次へ

疲労問診

メニュー画面で「疲労問診」を選択すると左図のような画面が表示され、疲労問診が開始されます。問診は11問ありますので、各質問に対してVASで回答してください。



測定履歴

メニュー画面で「測定履歴を見る」を選択すると、左図のように自律神経想定、疲労問診、それぞれの過去の測定日時の一覧が表示されます。日時をタップしますと、該当する測定結果が表示されます。



基本設定

iOSの設定アプリを開き、アプリの一覧から「疲労博士」を選択すると左図のような基本設定画面が表示されます。

設定できる項目は、自律神経の測定時間（60秒、90秒、120秒、180秒、300秒、毎回選択）と疲労問診をメニューに表示するかどうかです。